

# ふくらむ茶室

茶室は古来から多様な様式の開口により光を操ってきた。しかし、茶室を支える大地も海原も自ずとその光源である太陽と月の影響を受けて存在するものである。  
今提案は、無意識に受けるこの影響を太陽と月によってもたらされる潮汐にたとえ、空間形状を動的に変化させることで室内への光を操ることができる茶室とした。

## ダイアグラム

潮汐による動的な空間形状の変化

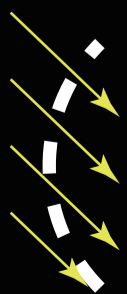
茶室壁の膨らみによって採光を得る

茶室壁の萎みによって遮光される

満月



下弦の月



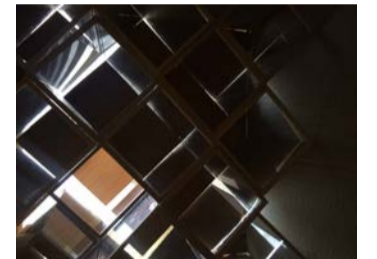
新月



パーツ模型 (外観)



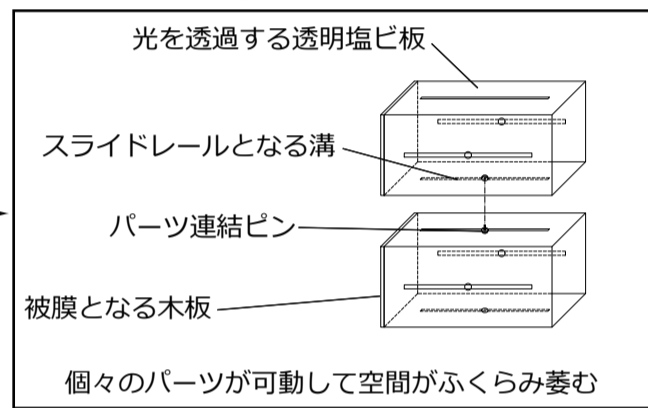
萎む



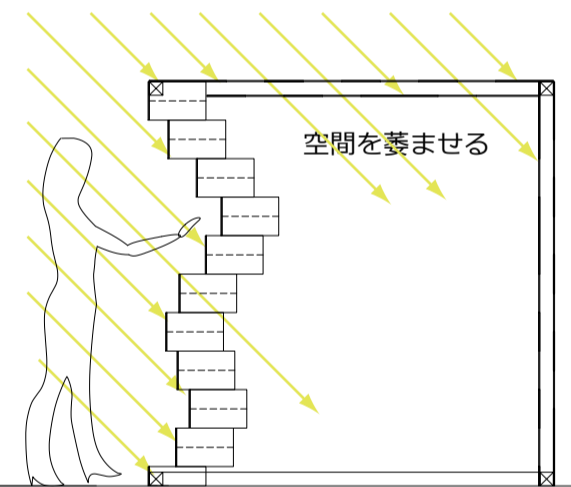
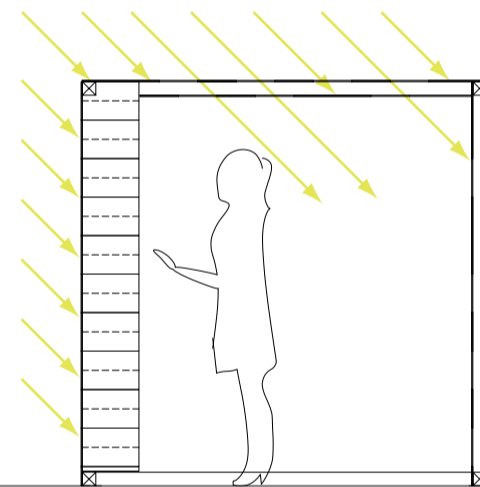
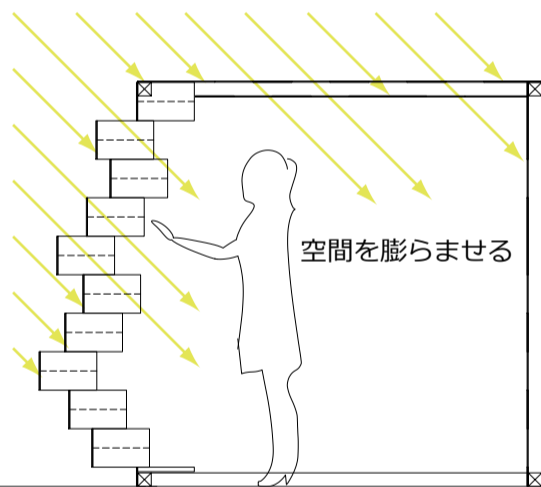
ふくらむ



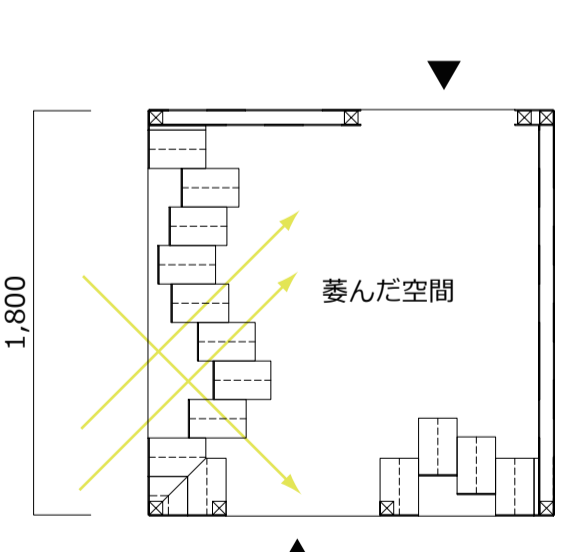
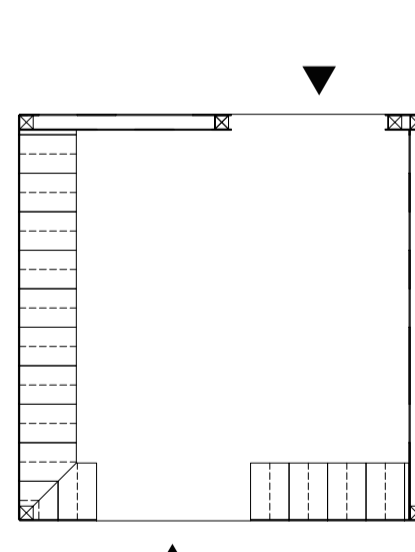
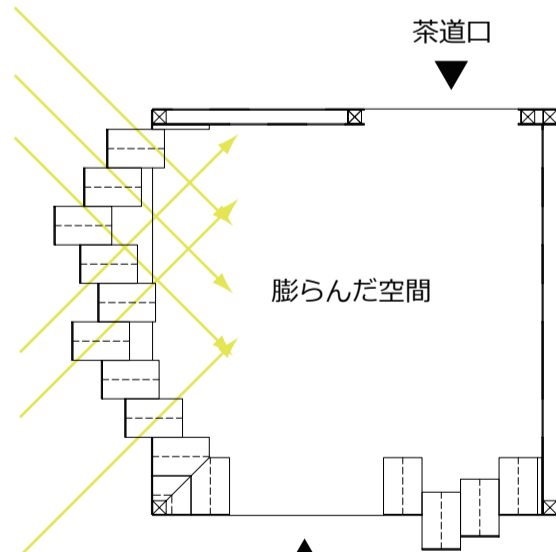
パーツ模型 (内観)



パーツ詳細図



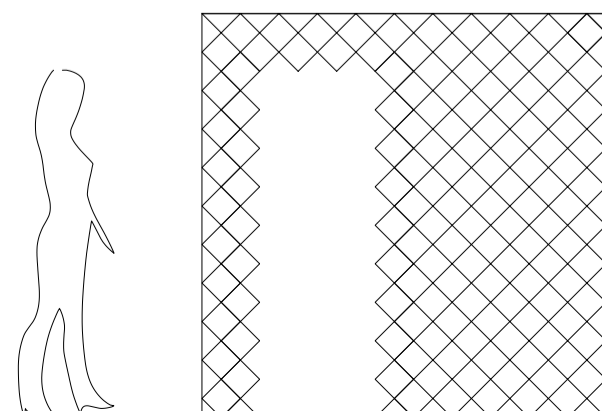
断面図



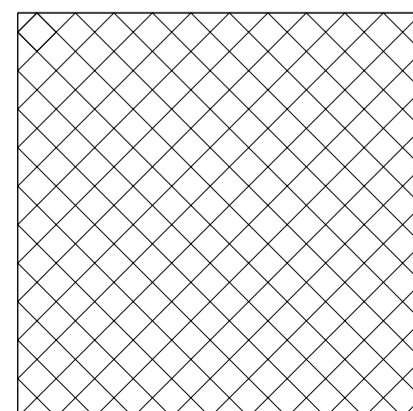
入り口

平面図

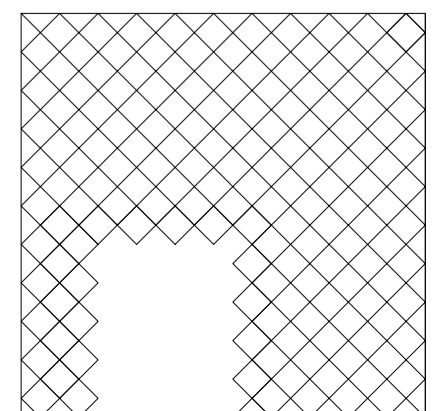
1,800



茶道口側



立面図



入り口側